発行所
埼玉県熊谷市三ヶ尻2066番地
埼玉県立熊谷西高等学校
編集・発行・印刷
熊谷西高等学校
生徒会・特活部

コロナウィルス対応が求められる中、部活動の内容が大きく制限され、学校行事の多くが中止や縮小となってしまいました。そこで熊西では「動画」や「ライブ中継」を授業時だけの利用ではなく積極的に部活や行事の一部に導入し、情勢に合った新しい形式にチャレンジしています。

熊西動画 3

① ライブ中継 終業式

表彰する校長先生の前のＰＣから全教室にライブで配信

体育館に全校生徒が集まることができない現状の中、ＨＲ教室以外でＷｉＦｉが機能する職員室をスタジオ代わりに、終業式はライブ中継形式となった。表彰に続いて全国高等学校総合文化祭に進む自然科学部に対して、壮行会に代えて生徒会長から激励の言葉と激励金の贈呈、そして自然科学部からのお礼の言葉もライブで伝えられた。なお全国大会はリモート開催となるとのことだ。

表彰や挨拶の折には各教室から拍手が起こり校舎全体に響いていた。

終業式では同世代の藤井聡太新棋聖のことにも触れられた校長先生、そして生徒指導の先生のお話があった。式後の連絡では生徒会執行部の新一年生七人の紹介があり、同時に引退となる三年生生徒会長新井くんより先生方・生徒への感謝の言葉が述べられた。

校歌紹介動画

合唱部（校歌合唱）
放送部（ﾅﾚｰｼｮﾝ）
野球部（友情出演）
ﾏﾙﾁﾒﾃﾞｨｱ部（編集）
４部活が各実力を発揮している！

オープニングは静かなＢＧＭが流れ、校長先生と校舎が迎えてくれるいつもの登校風景だ。このあとカメラは一気に上空へ！

② 有志・部活動画 鑑賞会 七月三一日

七月三一日放課後、二年生の四教室を借りて、生徒会主催「有志・部活動画鑑賞会」が行われた。一作品五分以内、コロナ対応必須が作成のルールだったが、これがかえって多彩な作品を生むこととなった。この企画は中止となった西高祭内舞台発表の代替であり、九月四日提出締切のＨＲ作成動画の前例ともなった。

動画関係チーフの坂本くんは「今回、時間の関係で一度のみの上映。希望のＨＲには貸し出しますので、ぜひ教室で再鑑賞を！」と勧めてくれた

①男子ソフトテニス部　OPのライン際コーンを狙うシーンには歓声があがった

②女子バスケ部　連続シュート成功から基礎練習風景 ⇒ 一転「ハンズクラップ」を全員で踊る。大迫力の群舞！

③合唱部　休校～練習も新形式に～新入生加入～全員で合唱。彼らの純粋な思いと美しいハーモニーが心を打つ

④有志 Baby Blossom キレッキレのダンスは今回NO.1。様々なエフェクトも必見！

⑤有志 5 C（シーメイジャー） アイカツ!踊ってみた　楽しさ爆発。おまけのNGシーン付き

③ 学校説明会（代替）動画 生徒の力を結集

八月五日六日に企画されていた学校説明会も、コロナ情勢を鑑みて中止となった。事前に申し込んでもらった中学生の皆さんには本当に申し訳ない直前の判断だった。

熊西ではその代替として学校説明会の内容を全て入れ込んだ動画群を八月五日よりＨＰ上で公開を開始する。

例年さくらめいとで行われていた順番に模してオープニング行事の後、校長先生の挨拶から説明動画が並んでいる。

この動画群の作成には多くの生徒や部活が説明や出演のみならず、ナレーションや編集でもかかわっている。中でも部活紹介動画も作ったマルチメディア部の実力は全校生徒の知るところだ。また今回校内紹介の動画を生徒会執行部が制作。少々くだけた内容だが例年の校内案内の雰囲気そのものだ。

在校生もこの動画群をぜひ観てほしい。自身の入学前の夏を懐かしく思い出せるはずだ。そして地元の後輩達に、『熊西いいぜ！』と動画を紹介してほしい。

⑥有志 kumanisizaka46+1 校内各所を背景にPV風に作られている。マスクもクール。センターのダンスに注目

八月五日より公開開始